

中学校第3学年 お気に入りの曲を紹介しよう

豊田市立猿投台中学校 第3学年30名 指導者 教諭 加藤 千穂

- 1 題材名 お気に入りの曲を紹介しよう
 ～聴きどころの音楽的根拠を明確にしたプレゼンテーション～（全4時間）
 教材曲「雨だれ」（ショパン）「豪雨」（グローフェ）
 「雨の庭」（ドビュッシー）

2 題材の目標

- (1) 曲の聴きどころを見つけるために主体的に鑑賞し、気に入った理由について根拠を明確にしてプレゼンテーションする。 (関心・意欲・態度)
- (2) 楽曲の特徴や演奏のよさについて、音楽を形づくっている要素を根拠として取り入れ、他者にわかりやすくプレゼンテーションする。 (鑑賞の能力)

3 身に付けさせたい力

音楽を形づくっている要素を根拠にして、気に入った曲のよさについてわかりやすく紹介するとともに、友達とかかわり合いながら自分の考えや思いを伝え合う力

4 学習指導要領の内容との関連

- (1) 指導事項（鑑賞の活動）○印はこの題材での主な指導事項

○	ア 音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを理解して聴き、根拠をもって批評するなどして、音楽のよさや美しさを味わうこと。
	イ 音楽の特徴をその背景となる文化・歴史や他の芸術と関連付けて理解して、鑑賞すること。
	ウ 我が国や郷土の伝統音楽および諸外国の様々な音楽の特徴から音楽の多様性を理解して、鑑賞すること。

- (2) 指導する〔共通事項〕の主な内容（空欄の事項はこの題材では指導しない事項です）

ア (7)	音色	オーケストラによる多彩な響きや音色 ピアノの音色
	リズム	雨の様子を表す特徴的なリズム
	速度	雨の様子を表す速度
	旋律	雨の様子を表す旋律
	テクスチャ	
	強 弱	力強い音 優しい音
	形 式	
イ	構 成	
	音符、休符、記号や用語	

5 題材設定の理由

(1) 生徒の実態

これまでに、毎授業のはじめに3分程度のミニ鑑賞を継続して行ってきた。ミニ鑑賞を始めたばかりのころは、感想を思うように書けずに困っている様子が見られた。そのため、曲想を表す言葉（おごそかな・せきこんで・優雅な etc）をあらかじめ記入しておき、自分が感じたことにぴったりの言葉を選択させるという方法をとっていた。それを継続して行ってきたことにより、少しずつ自分の言葉で思いを表現することができるようになった子どもが増えてきた。また、鑑賞曲「ブルタバ」では、イメージ画と音楽を結び、その理由に音楽的な要素をともなった言語で話すことを意識させた。その中で、「なめらかな旋律と大きな音で華やかな雰囲気が感じられた」「弦楽器の弾んだ音から明るさを感じた」という表現をすることができるようになってきた。

そこで、さらに音楽の聴き方を知り、聴く楽しみを味わうことのできる子どもたちを育てるために、自分のお気に入りの曲を紹介するという学習を取り入れようと考えた。「雨」をテーマにした3曲の中から自分のお気に入りの曲を見つけ、その曲のよさを味わって聴くことができるようにしたい。そのために、視聴覚教材の効果的な導入方法を考えたり、曲の聴きどころを伝えるためのキャッチコピーを考えたりして、曲のよさを伝えるポスターを作成してプレゼンテーションする活動を取り入れ、子どもたちの興味・関心を高め学び合うことで、曲のよさを感じ取る力を育てていきたい。そして、単なる気分を述べるのではなく、根拠をもって自分なりに音楽のよさを味わうことのできる力を育て、音楽の楽しみ方を知ってほしいと願いをかけた。

(2) 本題材の価値

本題材は、鑑賞の4つの指導事項の中から以下の2つにかかわる学習内容である。

B 鑑賞 ア 声や楽器の音色、リズム、旋律、和声を含む音と音とのかかわり合い、形式などの働きとそれらによって生み出される曲想とのかかわりを理解して、楽曲全体を味わって聴くこと。

イ 速度や強弱の働き及びそれらによって生み出される曲想の変化を理解して聴くこと。

ここでは、「雨」という比較的孩子たちがイメージしやすい様子を表現した楽曲を取り上げ、比較して聴取することで、それぞれの雨がどのように表現されているのかを感じさせたい。ここで取り上げる3曲は、音色の豊かさ、細かく刻むリズム、オーケストラの迫力ある音色など、それぞれに特徴がある。そのため、楽曲の特徴をとらえやすいと考える。また、音楽を形づくる要素やそれによって生み出される曲想を根拠にして、気に入った理由や曲のよさを語らせることにより、音楽の仕組みを理解し、音楽を楽しみながら聴く耳を育てることができる。

(3) 評価を生かした指導と教師の支援

「雨」をテーマにした楽曲を比較して聴取する中で、情緒的で豊かな音色や細かく刻まれたリズム、大音響で迫力のある音色など、音楽の様々な表現方法を知るとともに、曲想を感じ取り、それを生み出しているリズムや旋律、和声を含む音と音とのかかわり合い、速度や強弱などの要素の働きや変化を感じ取らせることで、学習に対する成就感や達成感を味わわせたいと考える。そのためにそれぞれの楽曲の聴きどころを取り出し、曲の特徴を的確にとらえ、わかりやすく紹介するためのキャッチコピーを考える学習を取り入れ、学習意欲を高めたい。また、実際の楽譜や演奏している様子を見ることで、実感を伴ってそのよさにふれさせたい。さらに、子どもたちがそれぞれに習得した知識や知覚・感受したことをお互いに伝えることで、考えや興味をさらに深めたい。そのために、お気に入りの「雨」の曲の聴きどころやよさを自分の言葉で話すためのグループ活動を取り入れ、学習を通して味わい感じたことをまとめる方法として、ポスターを作成しプレゼンテーションする。この活動により、この題材を終えた子どもたちは、音楽のよさを味わい聴く楽しみを知るだろう。

6 題材の評価規準

ア 音楽への関心・意欲・態度

楽曲のよさを味わったり、その特徴を感じ取ったりしながら、気に入った理由を根拠をもって自分の言葉で語る学習に意欲的に取り組もうとしている。

エ 鑑賞の能力

楽曲を構成している要素やそれらによって生み出される曲想を理解して聴き取り、音楽の仕組みを理解して聴いている。

時	ねらい	ア 音楽への関心・意欲・態度	エ 鑑賞の能力
1時	「雨」を表現した楽曲を比較しながら聴取し、それぞれの特徴やよさを味わう。	① 情景を想像しながら聴き、何を表現しているのか考える学習に興味をもって、主体的に取り組んでいる。 【行動観察・ワークシート】	
2時	お気に入りの「雨」の曲について、音楽的な要素を伴った言語とかかわらせて、情景を想像することができる。		① 音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを理解して、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 【ワークシート】
3時 (本時)	お気に入りの「雨」の曲について紹介するために、曲の特徴をとらえ、聴きどころやよさについて、自分の言葉で表現できる。		② 聴きどころやよさ、気に入った理由について、音楽を構成する要素から考えたり、曲の特徴をとらえたキーワードを考えたりしている。 【行動観察・ワークシート】
4時	お気に入りの「雨」の曲の魅力について紹介し合うことにより、それぞれが感じ取ったよさを共有し、自分の考えを深める。		③ 聴きどころや曲のよさについて、曲想と楽曲を構成する要素とを結びつけながら説得力のある紹介文を書いている。 【紹介の様子・ポスター】

7 題材の指導計画（学習の流れ）…全4時間

イメージしたことを曲想と結びつけて言葉で表現できるようになってきたため、さらに曲想と楽曲を構成する要素とを結びつけて感じたことを表現する力を伸ばしたい子どもたち

生徒の思い	教師の支援 ◆評価
ミニ鑑賞は、いろいろな曲がたくさん聴けて毎時間楽しんだ。情景を想像しながら聴くと楽しい。 「ブルタバ」では、感じたことを自分の言葉で話すことができたけれど、根拠をもう少しはっきりとさせて、発言することができたらよかったな。 情景を表現している曲をまた聴きたいな それぞれの曲が共通して表現している情景を探ろう 1時 雨・嵐・雷・自然の様子 雨と感じたのは、なぜだろう ・リズムが細かく刻まれていたから。 ・壮大な迫力のあるところが、雷を表しているさうだから。 ・一定のテンポで、演奏されているところから降り続く雨を想像したから。 もう一度、曲を聴いてみたい お気に入りの曲の魅力を探ろう 2時 「雨だれ」 音色・ピアノの音が悲しみを表しているようだ。 リズム・一定のリズムが刻まれていて、たんたんと雨が降っているようだ。 速度・ゆっくりな速さで、しとしと降っているようだ。 「豪雨」 音色・金管楽器の音が響いて、恐ろしさを表現している。 速度・速いテンポで演奏されているから、激しく降っているのを感じる。 強弱・力強い音で、嵐の様子が表現されている。 旋律・旋律の終わりが少し優しい感じなので、雨がやんで晴れ間が出そう。 「雨の庭」 音色・高く細い音で吹き荒れる風を表現しているようだ。 リズム・細かくて一定に刻まれているリズムで、雨が降り続けている様子がわかる。 強弱・強弱がはっきりしているから、雨が強くなったり弱くなったりしている様子が思い浮かぶ。 「雨」の表現の仕方は、いろいろあるんだな。 自分のお気に入りの「雨」のよさを紹介したい お気に入りの「雨」の曲のキャッチコピーを考えよう 3時（本時） 「雨だれ」の聴きどころは、なめらかな旋律の陰で聴こえる一定に刻まれたリズムだ。 「豪雨」の聴きどころは、金管楽器のダイナミックな音色だ。 「雨の庭」の聴きどころは、雨の降り方を強弱で表現するところだ。 それぞれのおすすめポイントを知りたい お気に入りの「雨」を紹介するポスターを作成しよう 4時 それぞれの曲のよさや雨の表現方法についてよくわかった。こうやって曲を聴くと面白い。	ヒントとなるワード（音楽の諸要素や音楽用語など）を提示することで、曲想と楽曲を構成する要素を伴った言語のかかわりを意識して、根拠を話しやすいようにする。 ◆ア① それぞれの雨に関する曲がどのように表現されているのか個々で分析するため、要素別に色の違う付箋を用意し、分類しながら考えを深めさせる。 ◆エ① 音源や楽譜を準備し、グループで思いを伝え合う際に視聴して、考えを深められるようにする。 個々で書いた付箋を要素ごとに集め、どこがおすすめるのかを出し合い、キャッチコピーを考えるための話し合いをグループで行う。◆エ② グループで話し合ったことを参考にしながら、それぞれの曲の魅力や自分が感じたことを個々にまとめ、持ちよって1枚のポスターに仕上げる。 ◆エ③

雨の曲のよさや表現方法の面白さを知り、自分の思いと友達の思いをかかわらせながら自分の考えを深め、より深く鑑賞することができるようになった子どもたち

8 本時の展開

(1) 本時のねらい(本時 3/4)

お気に入りの「雨」の魅力について、自分の思いと友達のことをかかわらせながら、自分の考えを深め、曲のよさを味わうことができるようにする。

(2) 学習の展開

時	学習内容	学習活動	教師の支援 ◆評価
出 合 う 5 分	1 前時の学習を振り返り、本時の学習の準備をする。	(1)お気に入りの曲を合唱する。	・音楽の要素を意識した言葉がけをして、本時の学習内容を意識させる。
お気に入りの「雨」の曲の魅力を伝えるためのキャッチコピーを考えよう			
か か わ り 合 う 40 分	2 自分の思いと友達の思いをかかわらせながら話し合うことで、自分の考えを深める。	(1)同じ曲を選択した小グループで、曲の魅力について思いを伝え合う。 「雨だれ」は、旋律が流れるようで美しいと思った。 「豪雨」は、金管楽器の迫力ある音色で雷鳴や稲妻が表現されていてダイナミックなところが、カッコいい。 「雨の庭」は、速いテンポと一定のリズムが特徴だと思った。 (2)曲の魅力を伝えるキャッチコピーを話し合ってみよう。 「雨だれ」は、右手のゆるやかな旋律とその裏で聴こえてくる細かい音のコーポが聴きどころだと思うから、「豊かな旋律と細かい旋律の絶妙なコーポが作り出す雨」なんてどうかな。 「雨の庭」は、旋律の細かい動きから、絶え間なく降る雨が想像できるところが聴きどころだと思うから「細かく動く繊細な音が作り出す夕立」というキャッチコピーはどうかな。 「豪雨」は、金管楽器のダイナミックな演奏が魅力だから、そのことを伝えたい。「壮絶！大音響のダイナミックな雨」なんてどうかな。	・要素分類が難しいものについて「これは〇〇だから音色だね。」とアドバイスしたり、自分の思いをうまく伝えられるよう、付箋に書いてあることを「いいことに気づいたね。」と声かけしたりしながら机間指導する。(ライブ評価) ・話し合いを活発にし、自分の思いを話しやすいようにするため、同じ思いを共有している者同士でグループ編成しておく。 ・曲のよさをより実感し、グループ内で共通理解するために、話し合いの中で実際に、楽譜や音で振り返られるよう視聴覚機器を準備しておく。 ・話し合いの中で、出てきたキーワードをもとに、キャッチコピーを考えさせるようにする。 ◆聴きどころやよさ、気に入った理由について、音楽を構成する要素から考えたり、曲の特徴をとらえたキャッチコピーを考えたりしている。
キャッチコピーを伝え合おう			
伝 え 合 う 5 分	3 他の意見を取り入れ、よりよい自分の考えをもつ。	(1)各グループのキャッチコピーとその理由を伝え合う。 どんなプレゼンテーションになるか、すごく楽しみだ。	【行動観察・ワークシート】

(3) 学習評価の進め方

- ◆お気に入りの「雨」の曲の特徴について知覚し、それぞれのよさを感じ、根拠をもって自分の言葉で話している。
- B評価と判断できる生徒（付箋への記入や話し合いの中での様子から見取る）
 - ・お気に入りの「雨」の曲の特徴や聴きどころ、よさについて自分の思いをもち、根拠を明らかにして話している。
- A評価と判断できる生徒（B評価にプラスして）
 - ・お気に入りの「雨」の曲の特徴や聴きどころ、よさについて感じ取ったことを、楽曲を構成する要素から理由を明確にして、自分の言葉で話したりまとめたりしている。
- C評価と判断できる生徒への対応
 - ・お気に入りの「雨」の曲の特徴や聴きどころ、よさについて感じ取ったことを書き出すことができない場合は、ヒントカード（音楽の諸要素や音楽用語）からイメージに合った言葉を探すよう助言する。
 - ・話し合いの場面では、友達の見解と同じ場合、同調するようアドバイスをする。

(4) 板書計画

お気に入りの「雨」の魅力を伝えるためのキャッチコピーを考えよう

＜雨だれ＞	＜豪雨＞	＜雨の庭＞
悲しげな様子を表現 ・ なめらかな旋律 ・ 一定に刻まれるリズム	ダイナミックな嵐 ・ 金管楽器の音色 ・ 大音量の迫力	降り続く雨 ・ 強弱の変化 ・ 同じ速度で続く旋律
豊かな旋律と細かい旋律の絶妙なコラボが作り出す雨	壮絶！大音響のダイナミックな雨	細かく動く繊細な音が作り出す夕立